新潟水俣病講演会

新潟水俣病と私

－報道する側･される側－

1968年生まれ。新潟大学法学部卒。91年新潟日報社入社。
本社報道部、東京支社、長岡支社、論説編集委員室などを経て、
2025年4月より現職。

新潟日報報道部文化担当部長
論説編集委員
川合　純丈氏

1950年阿賀野市（旧安田町）生まれ。
71年、川本輝夫さんと出会い、新潟水俣病未認定患者の運動に取り組む。「阿賀に生きる」制作発起人。
水俣病問題を文化運動として展開、今日に至る。

安田患者の会事務局長
旗野　秀人氏

新潟水俣病を報道する人と、新潟水俣病患者を支援する人がどのようにして出会い、交流が始まったのか・・・・・
それぞれの立場から新潟水俣病に対する想いや患者さんへの想いを対談していただきます。

7/12(土)

午後1時30分～3時（受付1時より）
環境と人間のふれあい館研修室
（先着80名）

参加無料

お申込み･お問合せ
電話、FAXでお申込みください。
☎025-387-1450　Fax025-387-1451

住所	〒
氏名	
電話番号	

※参加申込書の内容は当事業のみに使用し、この目的以外に使用することはありません。

主催･お問い合わせ　**県立環境と人間のふれあい館** －新潟水俣病資料館－
新潟市北区前新田乙364－7　TEL 025-387-1450　Eﾒｰﾙ fureai@abeam.ocn.ne.jp